



会からのお知らせ

○ 平成25年7月 定例役員会

日時： 7月6日（土）午後2時～4時30分
場所： 市民センター2F 第4会議室
午後5時から「7月・8月生まれの方の誕生会」を丸藤で行います。是非多くの会員の皆様のご参加をお願い致します。
（会費3千円）一緒に誕生日の方を祝いましょう。

○ 7月、8月合同お誕生会（担当幹事 滝川桜子（☎ 394-8187）、紅松容子）

日時： 7月6日（土）17:00～19:00
場所： 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分
電話 042-395-5646
会費： 3,000円

7月、8月生まれの方は、このお誕生会へご参加ください。お待ちしております。（2か月合同のお誕生会開催となりますため、8月お誕生の方もこの7月6日にお誕生会の実施となりますのでお間違えのないようご注意ください。）

尚、誕生月ではないが誕生月の方をご一緒にお祝いして下さる方のご参加も歓迎いたします。また誕生月該当者の方で、下記されていない方は担当幹事までご連絡ください。

☆ 7月お誕生の方々（敬称略）

秋山 剛、小野浩一、川合宏幸、北野二郎、紅松 喬、小出孝子、幸田瑞雄、高橋一彦、藤田洋司、
高部素行、高鷺 近、田邊正史、富塚哲夫、長島文夫、鍋島高明、松永常尚、三宅良太、横尾正宏
（18名）

☆ 8月お誕生の方々

阿部 茂、市川久美子、伊吹史郎、大塚美穂、小林 傳、佐々木昌敏、高柳忠正、辰巳慎次、南湖修一、
野田 数、林 基樹、福田昇七、野中昭夫、山下邦康（14名）

☆ 退 会 塩見之一さん（ご逝去のため）

☆ 他稲門会関係

6月 8日（土）武蔵野稲門会総会 三宅相談役出席

6月16日（土）稲城稲門会総会 小亀会長・當間副会長出席
（当会会員藤澤博恭氏講演）

6月22日（土）松瀬学氏講演会（多摩稲門会主催）入場無料
午後2時～午後3時40分 京王倶楽部（聖蹟桜ヶ丘駅徒歩5分）
「早稲田スポーツとオリンピック」
松瀬氏はラグビー部で活躍し、卒業後は共同通信社入社 現在ノンフィクションライター

「第18回定時総会は平成25年11月17日に開催」

今年度の総会は11月17日（日）午後2時より、東村山駅西口駅ビル2階のサンパルネ・コンベンションホールで開催することが決まりました。

年一回の大切な会ですので、会員の皆様予定に組み入れていただき、是非出席いただきますようお願いいたします。

なお、詳細につきましては決まり次第、『ニュース』でお知らせいたします。

☆東村山市関係

ふるさと歴史館で「読む古文書」展

古い記録をひもといて、地域の歴史に親しもうという展覧会「読む、古文書—江戸時代の東村山市の生活」が、ふるさと歴史館で開催されている。6月30日まで。月・火 休館（入場無料）

「多磨全生園」のポスターを作成

国立ハンセン病療養所「多磨全生園」がある東村山市の「人権の森構想」を広く知ってもらおうと、市は新しいポスターを作成した。差別や偏見に苦しんだ園の歴史や、豊かな自然を後世に伝える構想への理解を深めてもらう。ポスターはデザインの異なる4枚からなり、市内の公共施設へ張り出す。



祝言の謡

成田 延雄（S28理工）

平成22年の4月に「能の思い出」という拙文をニュースで取り上げて頂きました。「東村山能楽を楽しむ会」に参加して市内の方々との交流を広めたいと希望を述べましたが、なかなか仲間が増えません。歌舞伎と共に日本の伝統芸能として国際的な評価を受けている「能」ですが、新歌舞伎座が落成して、市民の関心が高まっている「歌舞伎」に比べ、能楽を知らない人々が増えているのが現状です。そこで今回は、日本式婚礼で広く謡われている「祝言の能」のうち「高砂の謡」について紹介させていただきます。

私事になりますが、昨年暮れに身内に婚礼があり、その席で「高砂の謡」を所望された時の話です。そこでお祝いの言葉と共に若干の謡の解説をしました。

鎌倉時代後期から室町時代初期に完成を見た日本の舞台芸術の一種であり、重要無形文化財・ユネスコ無形文化遺産である「能」は舞と謡と囃子から構成された音楽劇といわれています。

謡曲「高砂」は世阿彌作の神霊を主人公とする能で、「住吉（住の江）の松」と「高砂の松」が夫婦であるという伝説を素材として天下泰平を祝福するものです。婚礼などの祝賀の小謡に常用されます。

九州阿蘇の宮神主が高砂の浦で、「高砂の松」と「住の江の松」の化身である清楚な老夫婦と会い、「高砂の松」と「住の江の松」とが相生である物語を聞き、高砂の浦（兵庫県）から浦船（新造の船）に乗って、淡路の島影、成尾の沖を過ぎて住之江（大阪府）に行きました。そこに住吉明神が現われて、天下泰平を祝福するおめでたい謡です。

歌詞「高砂や此浦船に帆をあげて月諸共に入り汐の

波の淡路の嶋影や近く鳴尾の沖すぎて

はや住の江に着きにけり 早住の江に着きにけり」

祝賀のため謡原本の返し文句「此浦船に帆をあげて」は省略され、「出で汐」は「入り汐」に、「遠く」は「近く」に変えて謡うことが慣例になっています。

結婚する若い2人の新しい人生の門出を祝って、目出度く謡った次第です。

「東村山能楽を楽しむ会」は謡や仕舞の稽古だけでなく、能の歴史の勉強、能の遺跡めぐり、能舞台の鑑賞等、能の理解を深めるために活動をしています。これからも日本の古典芸能に興味のある方の参加を歓迎しています。

以上

☆ 大学関係 ——— 卒業式および入学式 ———

2012 年度卒業式が3月25・26日に挙行され学部卒業生 9821 名、大学院修士課程修了者 2106 名、大学院専門職課程修了者 713 名、博士学位受領者 206 名等が卒業・終了しました。

2013 年度学部入学式は4月1日に挙行され、13 学部 9820 名が入学しました。入学式において、歌舞伎役者の松本幸四郎氏に芸術功労者表彰が、元卓球選手の木村興治氏にスポーツ功労者表彰が、経営学者の野中郁次郎氏に名誉博士学位が贈呈されました。

2013 年度大学院入学式は4月2日に挙行され、修士課程 2307 名、専門職学位課程 738 名、博士後期課程 341 名、合計 3386 名が入学しました。

2013 年度一般入試 志願者数——明治大学が4年連続日本一

- | | | | |
|---------------|----------------|----------------|--------------|
| ① 明治大学 109312 | ② 早稲田大学 106768 | ③ 法政大学 89047 | ④ 日本大学 87455 |
| ⑤ 近畿大学 83138 | ⑥ 中央大学 81713 | ⑦ 関西大学 80852 | ⑧ 立命館 75118 |
| ⑨ 立教大学 71096 | ⑩ 東洋大学 63127 | ⑪ 慶応義塾大学 42785 | |

**5・6月合同「お誕生会」報告**

担当幹事 滝川桜子・紅松容子

5、6月の誕生会は、5月11日（土）午後5時から久米川駅前「割烹丸藤」で、お誕生者9名とお誕生者を祝う方々の総勢25名で盛大に開催されました。お誕生者の方々は、5月は、赤荻洋一さん（S40商）、滝川桜子さん（S40文）、深瀬 聡さん（S51理工）、森本 吏さん（S39政経）、6月は、大内一男さん（S46社学）、風間和夫さん（S30法）、加藤正俊さん（S49商）、塩田典男さん（S35政経）、田口政澄さん（S36理工）の皆さんでした。

会は、小亀会長の、健康を維持するためには、ストレスをためないことが大切とのお話に始まり、當間副会長の乾杯のご発声で開会となりました。しばしの歓談後、お誕生日を迎えられた方々からスピーチを頂きましたが、各自独特なストレス解消法をお話されているのが印象的でした。

赤荻さんは、鉄道が趣味で、趣味が高じて奥様同伴でイギリスのヨークの鉄道博物館に行かれ、来年はドイツ行きを考えているとのことでした。稲門会活動に熱心な大内さんは、 लगातार 6日連続で早稲田の応援活動に参加されたとのこと（これからも応援よろしくお願い致します！）。風間さんは、空襲で全財産を失い、昭和53年から東村山に移り住んだ体験談と、長生きの秘訣はストレスを溜めない事とのお話でした。加藤さんは、長野県飯田市のご出身で、昨今は昔と違い田舎にもストレスがあるとのこと。昨年入会した塩田さんは、学院から早稲田、社会人でもずっとバスケットボールを続けていらしたとのこと。最近奥様と二人で飲み会を始めて楽しいそうです。田口さんは、三男も早稲田に入学し、スキーが趣味で今も続けていらっしゃるそうです。深瀬さんは、お父様も、娘さんも早稲田に入った早稲田一家で、現在現役で活躍中とのこと。幕末から明治にかけての歴史に興味があるそうです。森本さんは、パソコン同好会に初めて入り、教え方が至れり尽くせりで有難いとの事でした。お誕生会の世話人である滝川さんは、東村山稲門会発足の準備会から参加し、会が出来上がるまでの諸先輩方の苦勞を目の当たりにしたと話され、現在は友達と旅行、クラス会などを楽しんでいるとのこと。

少し遅れて開会したものの大いに盛り上がり時間オーバーになり、最後に岡田副会長に締めの言葉を頂いてお開きとなりました。

健康は人生の宝です。出席のお誕生者は、皆それぞれ自分なりの健康法を迫及されていらっしゃる様です。東村山稲門会の同好会、各種行事に活発に参加し、会員との交流を深めることも健康法の一つとっておりますので、皆様の積極的参加をお待ちしております。

（山本岩男、紅松容子 記）

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

旅行同好会

世話人 高橋 正夫・青山 稔・赤荻 洋一

5月14日、15日に旅行同好会主催の旅行会を実施しました。

今年度は伊豆方面、両日とも晴天に恵まれ、絶好の旅行日和となりました。

東村山駅から中央道経由で山中湖畔で休憩、しかし富士山の眺望がイマイチなので須走の道の駅で再度休憩。沼津で昼食をとってから柿田川湧水へ。国道1号線のすぐ脇から清水が湧き出ているその量は一日100万トンとのこと、清流の証である梅花藻（水中で梅の花に似た花をつける水草）も生えており、泳ぎたくなるようなきれいな川です（冷たそうだけど）。以前は近隣の工場の排水で汚れていたのを自然保護グループの尽力で復活させたとのことでした。

三島大社で稲門会発展を祈願して拝礼、伊豆半島に入りました。

西伊豆に出る戸田峠・達磨山で休憩し、富士山を眺めてから土肥温泉・明治館に到着しました。入浴の後、宴会に突入、後半は歌合戦となりました。その後、幹事部屋で二次会、女性軍も乱入し、遅くまでよもやま話に花が咲きました。

翌日、出発直前に高橋さんが干物の製造卸屋さんを発見、お土産屋より何割か安いとのことで皆さんダッシュで殺到し、お土産調達、お店の人も呆れ顔。

帰路、修善寺では額田さんおすすめのわさび漬を購入、韮山反射炉、蛭ヶ小島と史跡を回りました。韮山反射炉とは江戸末期に大砲の鑄造に用いたものですが、鏡で太陽光を反射させて光を集め……と思っていたのですが全然違いビックリ（何をどう反射させるのか、知りたい人は旅行参加者に聞いてください）。箱根湿生花園を見学してから帰路につきました。

往復のバスでは博覧強記の長野さんの長野教室が開講され、活発な議論が展開されました。

また、バス内のアルコールの消費量が前年より減り、高齢化を実感されたとのこと、次回は体調を整え、消費量を復活させましょう。

（阿部記）

〈参加者〉青山、赤荻、阿部、井垣、江藤、岡田、木谷（夫妻）、幸田、小亀（夫妻）、高橋、高鷲、月森、當間（夫妻）、戸田、豊田、長井、長野、額田、守屋（敬称略）



パソコン同好会

世話人 小菅 宏 TEL 391-0219
福田 昇七 391-9726

Aクラスは「インターネットを楽しむ」を進行中です。グーグルのサービスを利用する勉強をしました。先ずグーグルのホームページを開き、「YouTube」で好きな音楽や歌手を入力・検索し、動画を楽しみました。カントリーミュージックを楽しむ人や演歌を歌詞付で表示させてカラオケの練習をする人もいました。次にグーグルアースを楽しみました。気球に乗って行きたいところを旅した気分を満喫しました。



図は世界遺産の富士山を北側上空から見た映像です。向こう側は駿河湾です。高度や方角も自由に設定できるので驚きです。また、「ツアーガイド」機能を利用するとエベレストへ自分で登った気分になれます。6月からメールの勉強に入る予定です。

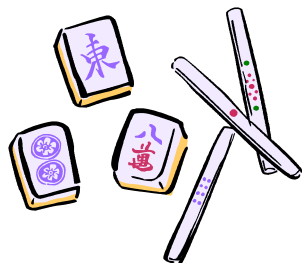
Bクラスは「インターネット」は終了し、メールに入りました。普段メールを活用している方が多いので、疑問や困りごとがたくさん出ました。例えば、迷惑メールの対処の仕方、受信メールのグループ化、アドレス帳にグループを作る、確認オプションの付け方・応え方、添付ファイルを修正して保存する方法等です。恥を掻かないメールの作法も含めて、あと1～2回メールを勉強し、その後「エクセル基礎」を計画しています。

当面の日程は、8ページの「同好会等 短期予定表」をご確認ください。

麻雀同好会

世話人 阿部 茂 TEL 332-0298
池田 孝 395-9633

第60回記念大会も無事終了し、第61回大会を開催いたしたく、ご案内します。



日時	6月23日(日)	12:30～	半荘4回
場所	サロン「園」	TEL 394-4444	
会費	4,000円		
懇親会	3,000円	(希望者のみ、大会終了後、丸藤にて実施)	
締切	6月15日(土)	人数調整の都合上、早めにお申し込みください。	

うまい人でも負ける、うまくない人でも勝てる。
ご存知のとおり、運、ツキの要素の強いゲームです。
しばらくやっていない人でもお気軽にご参加ください。

(阿部記)

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



5月の例会を5月11日開催しました。今回より久米川駅前のカラオケ家に変更致しました。

新しい店で気持ちよく歌い楽しめると思います。

当日は石塚さん、高鷲さん、山本さん、更に滝来(京)さん、小菅夫人、内藤の6名で楽しい一夜を過ごしました。駅に近く丸藤にも近く環境に恵まれ、楽しくカラオケの一夜を過ごしました。

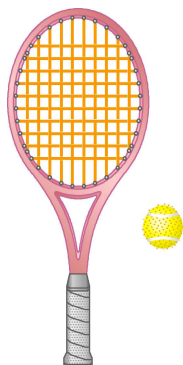
どうぞ気軽にご参加ください。お待ちしております。

〈今後の予定〉

6月8日 (土) 19時より カラオケ家

テニス同好会

世話人 田島 隆夫 TEL 396-7676



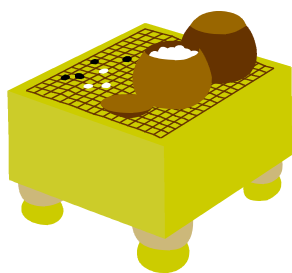
3月、4月と天候の影響で活動が出来なかったので、5月は2回練習を行いました。

1回目は 5月4日(土) 9:00~11:00 運動公園 Aコートにて実施。ゴールデンウィーク中のことなので、参加者は、戸田さん、福田(昇)さん、田島の3名でしたが、基礎練習や試合形式の練習などでたっぷりと汗を流しました。

2回目は、5月8日(水) 13:00~15:00 久米川コート4番にて実施。この日は、強風が吹いて他のコートには誰も居ないと言う状況でしたが、高橋(一)さん、滝来(京)さん、當間さん、田島の4人の参加者は、必死に耐えて最後までプレーを続けました。久しぶりの例会を成立させようとする意地だったかもしれません。滝来さんからは果物の差入れを頂きました。

最後は合宿のお知らせです。今年も10月14日(休)~15日(火)、ニューナンブア埼玉おごせ(越生町)にて実施することになりました。緑に囲まれた良い環境の中で、スポーツと懇親会を楽しみたいと思います。希望者は是非ご参加ください。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高 鷲 近 394-2336

●「第26回東村山稲門会囲碁大会」は、4月20日(土)、市民センター別館第6会議室で開催されました。

4月にしては肌寒い日で、しかも午後より雨という予報にもかかわらず12名が参加して、A・Bの2つのグループに分かれて、熱い、真剣なリーグ戦が展開されました。

その結果、Aグループは、野村三段が5戦全勝の見事な成績で優勝。次回より四段に昇段することになりました。準優勝は福田七段。

Bグループは江藤初段が大健闘し5戦全勝。準優勝は塩田1級。

今回は時間を延長して行われ、全対戦を終了して、6時30分に散会しました。皆さん、お疲れ様でした。

<参加者/敬称略>

Aグループ……福田晃・堀田・高鷲・野村・丸本・高橋鶴次郎

Bグループ……江藤・塩田・一色・田島・中川・杉山

○次回の「例会」は、下記の通りです。奮ってご参加ください。

日 時……平成25年6月15日(土)、午後1時開始

場 所……市民センター別館

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井 垣 和 太 TEL 04-2924-2934



第68回「稲酔会」俳句会は、6月22日(土)午後2時から「丸藤」2階で開催します。

今回の兼題は「紫陽花(あじさい)」「七変化(しちへんげ)・四葩(よひら)・刺繡花」です。

これからの梅雨の季節に、どこにでも見られる代表的な手毬状の花です。うっとりとした気分を、さっぱり変えてくれる爽やかさを持っています。

咲き始めから終わりまでに色が変わることから七変化とも呼ばれ、俳句を嗜む人なら必ず詠む対象となる親しみやすい句材です。

それだけに、普通に五七五にまとめただけでは、いわゆる月並み俳句になってしまいます。どんな感動を詠み込めるか、みなさんの挑戦が楽しみな今回の兼題と言えるでしょう。

紫陽花や藪を小庭の別座敷
あちさるや仕舞のつかぬ昼の酒
裏川に水滴ちて濃き四葩かな

芭 蕉
乙 二
梅の門

句会のあと17:00過ぎからは定例の懇親会です。いろいろな情報交換も出来る楽しい会ですので、どなたでも是非お出かけ下さい。

(稲雀 記)

音楽同好会（稲穂会） 世話人 市川彰彦 TEL 308-8181



5月27日（月）午後1時30分～ 市民センター2階 第4会議室にて開催。

出席者は（順不同・敬称略）滝川正義、滝川櫻子、小亀輝雄、小亀芳子、高鷺近、吉澤勇、石塚征雄、守屋幸一郎、高橋正夫、重原真知子、江藤昌明、富塚哲夫、井手巖、高橋文子、市川彰彦、市川晴代の16名。

冒頭は先ず高橋文子さんのピアノ伴奏により 東村山稲門会の歌から始めアメージング・グレース以下16曲以上を合唱。ゲーテの詩 野薔薇をもとに作曲したシューベルトやウェルナーはじめブラームスやベートーベンなどゲーテが当時いかに愛されていたかなど雑学として披露しました。また東北大震災以後作曲された「花は咲く」も取り上げました。

音楽同好会に歌いたい曲がありましたら遠慮なくリクエストしてください。次回は9月を予定しています。



「母校とのつながり」

石井 久長 （S43法）

昭和43年に卒業し、会社勤めを始めましたが、学生時代から早稲田スポーツには関心があり、社会人となっても時間が許せば野球やラグビー等テレビやスタンドで観戦していました。しかし母校とのつながりは100周年に会社の稲門会を通じて半ば強制的に、しかもごく少額の寄付をした程度でした。

今から20年程前、地方勤務の折、取引先の中小企業の社長に勧められ交友会費の納入を始めました。以降送られてくる「早稲田学報」を開くのは小さな楽しみです。

首都圏に帰ってきた頃、「後援会」が発足することを知り、母校の為は学生の為、学生の為は社会の為でもあるかと考え、会員となりました。「後援会」は現在「サポーターズ倶楽部」と名を変えていますが、毎年少額を口座振替で寄付しています。寄付金控除が受けられるし、毎年「ホームカミングデー」に招待されます。

9年程前イラク戦争に慎重派であった酒井啓子氏（現在千葉大教授だそうです）の講座が「オープンカレッジ」で開講されました。テレビ等で氏の発言には大いに興味があり、日曜日の数回の講座だったので会員となり受講しました。

65歳を迎える時、諸事情で仕事を辞めたいと思っていたところ、この年「オープンカレッジ」で「平家物語」が第一巻から始まることを知りました。この機会は逃せないと思い、受講することを退職理由として平日の受講を始めました。「平家物語」は春・秋20コマの講義ですが、夏・冬も他の講座を受講して、水曜日は早稲田で学習する日と決めています。講座は勿論満足しており、殆ど居眠りをしたことはありません。

大学に行けば図書館で読書、予習、復習も出来ます。構内の展示会を覗いたり、講演会に参加することも出来ます。尊敬する先輩作家の澤地久枝氏の講演を聴いたこともあります。また水曜日は応援部のアトラクションが開かれることが多く、オリンピック壮行会で当時早大生だった卓球の福原愛選手を間近で見ました。色白で愛くるしい位の可愛さでした。昼食は懐かしい「金城庵」や「生協食堂」等利用します。

春は大学近くの神田川の桜が見頃の頃は必ず足を運びます。大隈庭園の開園日であれば園内で一服も一興かもしれません。

母校を訪ね半日から一日を過ごすということは、学生時代には味わえなかった、ゆったりとした贅沢な時間を過ごしていることを痛感します。

幸い久米川駅から母校へのアクセスは良く、東伏見や上井草のグラウンドにも近く、グラウンドで野球やラグビー等のオープン戦も観戦に行けます。東村山は稲門会の活動も盛んで「母校とのつながり」という点では私には格好の地です。

やがて我々にも介護、介助が必要になった時の事を考えると、住居を変えなければということも視野に入ってきますが、私は元気なうちは当地の稲門会の会員でありたいと思っています。

以上は誕生会での私の挨拶に少し肉付けしたものです。3、4月誕生会ご参加の方々には多分同じことを毎年、毎年話すことになると思いますが、ご容赦願います。

同好会等 短期予定表											
同好会・行事	6月					7月					世話人 (問合せ先)
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考	
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	28	日	9:00	早稲田大学所沢キャンパス	—	高橋正 042-309-3407
郷土史の会	7	金	9:00	東村山駅西口	—	—	—	—	—	—	高橋正 042-309-3407
テニス同好会	15	土	9:00～11:00	運動公園A	—	13	土	9:00～11:00	運動公園A	—	田島 042-396-7676
	19	水	13:00～15:00	久米川コート4	予備日	20	土	9:00～11:00	運動公園A	予備日	
囲碁同好会	15	土	13:00～	市民センター別館	—	—	—	—	—	—	高鷺 042-394-2336
カラオケ同好会	8	土	19:00～	カラオケ家	—	6	土	19:00～	カラオケ家	—	内藤 042-393-5071
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	當摩 042-396-3033
麻雀同好会	23	日	12:30～	サロン園	—	—	—	—	—	—	阿部 042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	市川 042-308-8181
俳句同好会	22	土	14:00～	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—	井垣 04- 2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	石川 042-394-4702
早稲田スポーツ応援の会	1	土	11:00～16:00	神宮球場	早慶戦	—	—	—	—	—	大内 042-393-6543
パソコン同好会	8	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	6	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅 042-391-0219
	22	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	27	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	
	22	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会	27	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会	
雑学講座	8	土	15:00～16:30	中央公民館	—	—	—	—	—	—	當間 042-391-6023
— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。											

編集局だより

○本や雑誌に、TV番組、食品など「健康」に関するものがちまたに氾濫していますし、お誕生会の報告にもあるように皆さまそれぞれに健康法を見つけて実践しているように思われます。私もやはり「健康」の2文字に弱く、自律神経に関する本を読んで興味をもっていたので、順天堂大学医学部教授の小林弘幸氏の講演会を聴きに行ってきました。ところが講演で紹介されていたことを実行に移そうと思ったやさきに風邪をひいてしまい、出鼻をくじかれた形になりました。ようやく体調も元に戻ってきたので、教授が開発した自律神経のバランスを整える「セル・エクササイズ」をDVDを観ながら行い、より効果が上がるようにと音楽CDも聴いています。『ゆっくり』を心がけて行動し、生きることが大切だそうです。

○次号の原稿締め切りは6月22日(土)です。よろしく願いいたします。(中村)

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

白滝の 一途さに似て夏立ちぬ 八木 竜湖
葉桜に空のきらめく砂遊び 山下 波雲
茄子苗を挿す畝温し柔らかし 栗島 三郎
めまとひを払ひつつ読むおきな碑
万物の躍動の気や夏に入る 青あらし葉擦れの音も届かせて 井垣 稻雀
甲斐もよし駿河もよろし雪解富士 出田 麦穂
宴半ば伊豆の西日に酔い痴れる 新刊のページ捲れば風薫る 菊田 一平
麦の穂の鋭く柔く胸を刺す
枝々に蛙鳴かせて山の雨 ルッコラの花の呆けてよりの雨 幸田 瑞雄
みぎひだり伊豆の山路の蔦若葉 久闊をブランで叙して三社祭 小亀 稻生
薫風に校歌の出だし口ずさむ 伊豆の海光りひとすじ大西日 高部 糸行
新茶注ぐ白き腕の眩しかり 苳蒲の日苳蒲の笛で里しのぶ 内藤 慎
下駄鳴らし日傘下り来る神楽坂 水温む今日も仲良く親子鴨 丸本 北窓
ラファエロは上野の森に聖五月 人の世もかくありたしや躑躅咲く